第2学年 学年経営の構想 担任 松村 降寛 ◎上野 祐子 学校教育目標 進んで学び、考える力、 認め合い、支え合い、 心と体の健康を考え、 表現する力を高めようとする子 協力して行動しようとする子 進んできたえようとする子 学年でめざす子供の姿 □ よく聞いて 自分で考える子 なかよく たすけあう子 元気に すごす子 学年としての方針と重点的な取組 ◎友達と仲良く過ごすことの大切さを実感させ、相手の気持 ◎2年生として望ましい学習態度を身に付けさせ、 ◎運動する楽しさを味わわせ、進んで運動

- 学習の基礎基本の定着を図ります。
- ・「学習ルール」を学年で統一します。
- ・話の聞き方、発表の仕方を身に付けさせます。
- ・授業で、明確なめあてを提示し、繰り返し練習することで、内容の定着を図ります。
- ・体験的な活動を多く取り入れ、自分の考えを広げられるようにします。
- ・家庭学習(音読・国語・計算)の継続的な取組を 通して、学習習慣を身に付けさせます。

- ◎友達と仲良く過ごすことの大切さを実感させ、相手の気持ちを考えて行動できるようにします。
- ・係や当番の活動のめあてや内容を明確にし、友達と協力して取り 組めるよう支援します。
- ・道徳の学習や日常生活の中で、助け合うことについて考えさせ、 実践する力を育てます。
- ・友達のよい所を認め、賞賛し合う場を設定します。
- ・学年や異学年での交流を取り入れ、人との接し方を考える機会を もちます。

- ◎運動する楽しさを味わわせ、進んで運動する態度を身に付けさせます。
- ・休み時間は、外で遊ぶよう指導します。
- ・体育の学習では、目標カードなどを使ってめあてをもたせ、運動の能力を身に付けさせます。

関係者・保護者・関係機関等との連携

- ■専科や養護教諭、TA などとの連携・協力
- ・音楽、図工、図書、養護の教員と、適宜、児童の様子や出来事などの情報交換をして学校生活が円滑に行われるようにします。
- ・ひまわり学級やあおば学級、教育相談の方との情報交換を通して、 支援体制を整えます。
- ■家庭との連携・協力
- ・保護者の読み聞かせや、学年行事の取組のお手伝いなどを通して、児童の様子や学習内容を見ていただきます。
- ・学年便りや保護者会を通じて、学校の予定や様子を知らせます。
- ・面談、連絡帳、電話などで保護者と連絡を取り合い、よりよい指導に努めます。